

「老化と付き合い健康づくり」その2

(令和元年度開催の続編です)



頑固になったと言われるのと、丸くなったと言われるのとどちらが良いですか？

年をとっても強みはあります。好かれる性格や老いても影響を受けにくい心の能力についてお話しします。



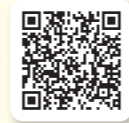
奈良学園大学
保健医療学部
看護学科
吉村 雅世 先生

開催予定

日時: 令和4年6月11日(土) 14:00~15:30

会場: 奈良学園大学 1号館409教室

こちらから
申込みください。



※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されている日程・開催時間等が変更となる場合がございます。最新情報は随時ホームページで更新いたしますのでご確認ください。

奈良学園大学は **キャンパスを1つにしました**



新校舎開設 記念イベント 開催!

より良い教育環境づくり、教育内容の質の向上、そしてさらなる大学の発展を目指し、三郷・登美ヶ丘の2つのキャンパスを1つにしました。登美ヶ丘を学びの拠点とし、人間教育学部を移転。両学部の教育・研究を登美ヶ丘キャンパスで行います。キャンパス統合により、学びの環境を整え、さらなる「人間力」の養成に力を注いで参ります。

事前
申込制
参加無料

お申込みは
こちらから



ウェルカム! 保育士、教員、
医療従事者をめざす高校生

2022.5月15日(日) 会場▶奈良学園大学 10:00~12:00(予定)

ニューズレター第5号 編集後記ご挨拶

2022年4月、登美ヶ丘においてワンキャンパスになり、いよいよReborn 奈良学園大学が始動します!

先日の「新入生オリエンテーション」では、美しい街並みに溶け込む明るくスタイリッシュな新校舎3号館をゴールとして「謎解きゲーム」等の活動もあり、人間教育学部と保健医療学部の学生・院生の皆さんの活発な活動と笑顔の交流が展開されました。

大学は、地(知)の拠点「地域のための大学」として、大学の強みを生かしつつ、地域再生・活性化の拠点となる役割が求められてきました。これまで以上に、地域の皆様及び学校園並びに各施設等の皆様と一体となってお役に立てるよう、研究活動や地域ボランティア活動をはじめ様々な学内施設設備の活用による講座等を展開したいと思います。

引き続き、感染症予防対策の徹底を図りながら、「人を支える人になる奈良学園大学」での人材育成を充実させて参ります。ご支援ご期待下さいますようお願い致します。



奈良学園大学
社会・国際連携センター長
善野 八千子

近隣団体のご紹介 登美ヶ丘地区自治連合会

近隣団体の「登美ヶ丘地区自治連合会」を紹介いたします。ご原稿は、登美ヶ丘地区自治連合会会長 武智一記 様からいただきました。



登美ヶ丘地区自治連合会は、平成28年に再結成された若い自治連合会です。加入数は10自治会を数え、地域的には登美ヶ丘小学校区を中心に南は大淵池周辺から北は登美ヶ丘リハビリテーションセンター周辺まで東は白庭台へ続く道から西は奈良県立国際高校までとなっています。自治連合会の日頃の活動は行政と連携しながら、地域住民の安全確保を第1に、お互いが助け合える環境づくりを目指すことをモットーにしています。

当地区の特徴として1点目は人口減少が叫ばれる中であっても住民人口が増加(13,000人)し、平均年齢も下がっていること。これはもちろん引っ越されてきた若い子育て世代が増えていることに他なりません。

2点目は、登美ヶ丘地区の開発当初からお住いされているご高齢の方々も健在で、三世同居をされている方も多いということ。これは県下でも「住み心地の良い街」の第1位に選ばれ、この街を愛してやまない方々が多くいることの表れだと思います。



登美ヶ丘地区シンボル

そして3点目には奈良市においても有数の文教エリアであり、未来を創る子供たちの教育環境・育成環境が充実している事があげられます。様々な世代の人がお互いに助け合ってこの素晴らしい環境を守っていかねばなりません。

今春、奈良学園大学が登美ヶ丘キャンパスに統一されます。ますます街に活気があふれることをうれしく思い、心より歓迎いたします。

地域の皆様等 へのご挨拶



学校法人奈良学園
理事長
伊瀬 敏史

本年4月1日をもって学校法人奈良学園は奈良県三郷町の三郷キャンパスと奈良市の登美ヶ丘キャンパスに分散していた奈良学園大学のキャンパスを登美ヶ丘キャンパスに統合いたしました。同時に法人本部も三郷から登美ヶ丘キャンパスに移転しました。学校法人奈良学園は平成19年に登美ヶ丘キャンパスを開き、同キャンパスに平成20年に奈良文化女子短期大学を大和高田市から移転、同時に奈良学園登美ヶ丘中学校、奈良学園小学校および奈良学園幼稚園を開校・開園し、翌平成21年には奈良学園登美ヶ丘高等学校を開校しました。平成26年には奈良学園大学保健医療学部看護学科を開学、平成30年には大学院看護学研究科を設置しました。さらに、平成31年には保健医療学部リハビリテーション学科を開設しています。今般、三郷キャンパスから人間教育学部人間教育学科を移転し、登美ヶ丘キャンパスに2つの学部が集結することになりました。同キャンパスには幼稚園児から大学生・大学院生まで約2500名が学ぶこととなります。学校法人奈良学園は他にも大和高田市と葛城市にまたがり学園創始の地の高田キャンパス(奈良文化高等学校、奈良文化幼稚園)、大和郡山市の矢田丘陵にある郡山キャンパス(奈良学園中学校・高等学校)を有し、それぞれに地域と連携して特色ある教育活動を行っています。登美ヶ丘キャンパスは住宅地にあり、地域住民の皆様と密接に連携して地域の皆様とともに歩んでゆきたいと考えます。学園の存在が地域を発展させるよう、同時に地域からも学園の活動にご協力いただき、ともに栄えてゆきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

奈良学園大学の教員紹介

奈良学園大学 人間教育学部 人間教育学科

原口 忠之 先生



私は、数学の位相幾何学という分野を専門にしており、とくにホモトピー論を研究しています。近年は、微分構造をもつ対象にホモトピー論を展開できるような枠組みを構成しています。

私は、高校で4年間、私立大学で2年間、高専で4年間の勤務を経て、本学で数学の中・高教員の育成などに務めております。

これらの教育経験を生かして、教師を目指す学生の皆様と日々よりよい数学の授業づくりを考えたり、教育YouTubeでの発信にも取り組んだりしています。

奈良学園大学 保健医療学部 看護学科

阪元 勇輝 先生



私の現在の専門分野は環境プロセス工学やエネルギー変換工学であり、近年、極めて大きな環境問題となっている地球温暖化の防止技術や公害などを防止する環境保全技術の研究・開発です。本学就任以前は、公的研究機関の地球環境産業技術研究機構(RITE)の地球環境システム研究室にて、我が国の地球温暖化防止プロジェクトに参画し、主として二酸化炭素排出量削減技術の研究・開発に従事してきました。

現在は主に再生可能エネルギー技術の研究・開発に従事するとともに県や市町村などの地方行政の環境・エネルギー政策を策定する委員を務めさせて頂いています。

奈良学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科

吉川 義之 先生



私は物理的な力(電気、光、音、水など)を使用して治療する「物理療法」が専門分野になります。具体的には電気や光の力を使用して痛みを和らげたり、超音波と呼ばれる音の力や光の力で細胞を活性化させたり、といった治療です。また、物理療法を使用して治りにくい傷(慢性創傷)を早く治すための研究もしています。床ずれなどの治りにくい傷が早く治るケアの確立とこの分野の理学療法士の後身育成が私の目標です。

※写真は2021年10月に開催された第28回日本物理療法学会学術大会で最優秀賞を受賞した時のものです。

卒業生からのメッセージ



奈良学園大学
人間教育学部
人間教育学科
3期生
河野 真里 さん

私は、奈良学園大学で小学校教諭の免許資格を取得し、2020年3月に卒業しました。京都府の教員採用試験に合格し、小学校の教員になって3年目を迎えます。

小学校では、かわいい子どもたちと毎日、楽しく過ごしています。子どもたちから、「できなかったことができるようになった。」「勉強が好きになった。」の言葉が聞けるときには、とても幸せな気持ちになります。

そんな子どもたちに伝え続けていることがあります。それは、「チャンスの神様が通ったら、チャンスを掴むこと。」です。これは、奈良学園大学の先生に教えていただいた言葉です。チャレンジすると、全力で支えてくださる先生方や仲間たち。奈良学園大学で学ぶことができたからこそ、今の私がいます。

登美ヶ丘キャンパスは2022年4月スタイリッシュな新校舎となります。素敵な先生方、仲間と学べる校舎がさらに素晴らしいものになることが、とても楽しみです。

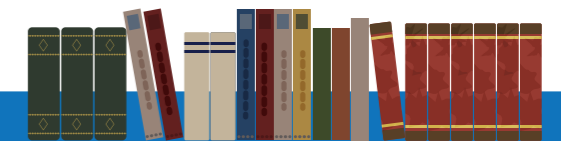
在学生からのメッセージ



奈良学園大学
保健医療学部
看護学科
堀内 美優 さん

入学時からリモート講義やレポート課題などで緊張や不安がありましたが、相談できる友人ができたこと、学友会に所属したことで先輩方との交流が増え、学校生活や学習の進め方に助言をもらったことは大きな力になりました。

最近では、運動量を増やすために階段を使おうなどと日常的に健康について考えていることに気付き、保健医療学部の学生として、自分の身体について少しずつ理解してきていることを実感しています。これまでは周りの人たちに後れを取らないようにしようと勉強していましたが、勉強が楽しく感じることも増えました。これからも、看護についてもっと知識を身に付けていきたいです。



新しくなった大学図書館

奈良学園大学図書館は、かつて登美ヶ丘分館だった2号館1・2階部分に新設の3号館1階部分を連結し、統合キャンパス新図書館として、この4月にオープンしました。

新設部分の配架は、教員著作や学生選書、こどものほんなどの特集コーナーに加え、新しい試みとして「本の森」コーナーを設け、本学の教育の特色を活かし、魅力を発信すべく3つのテーマの書籍を集めています。

- ・奈良文化……国際都市奈良、仏都奈良、奈良と文化
- ・医療と生命…医療人伝記、科学が教える医療、現代の子どもとその未来
- ・宇宙……人類の住む宇宙、宇宙はどこまで分かっているか

「本の森」では、書籍だけでなく、奈良の史跡である「高取城」「藤原京」「郡山城」の往時の姿を、奈良産業大学(奈良学園大学の前身)の学生プロジェクトが地元各自治体と協力し制作した再現CGの上映、NASA(アメリカ航空宇宙局)やESA(欧州宇宙機関)などが撮影した最新の天体画像数千枚の展示も行っています。

新しくなった大学図書館は、学園内の他校・園はもとより、地域のみならずにもご利用いただくべく検討を進めております。

(文/奈良学園大学 図書館長 嶋田理博)

